

町の「農業」の今後と町民との情報共有について

質問者 古 宮 郁 夫

2. 89平方キロメートルは瑞穂町の2020年における農地面積である。この内、耕地面積は1.4平方キロメートルであり、20年間で約47.6%も減少し、販売農家数も327戸から115戸となり、自給的農家数が223戸と、農家総数としては218減少している。町が示す都市計画の土地利用方針図や地域農業の将来の在り方に関わる「地域計画」の策定を控え、町民が共有すべき情報が不足していると考えるが、所見を伺う。